

新年のご挨拶

飯南町議会議長
那須 穂士輝



新年あけましておめでとうござ
います。

町民の皆様には、明るく希望に
満ちた輝かしい新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

昨二十一年七月、本町議定会定数
十二名の選挙が全町一区で執行さ
れ、御案内の構成で新年を迎えた
ところであります。

翌八月には衆議院総選挙の結果、
民主党を軸とした連立政権誕生に
よる国民へのマニフェストが二十
二年度へ向かっての過疎飯南町へ
どう夢をふくらませてくれるか、
期待と戸惑いが交錯している昨今
であります。

変革、地域主権を唱える新政権
のもと、わが飯南町の基幹産業で
ある農業への戸別所得補償制度を
始め、後期高齢者医療保険制度、
そして財政基盤の脆弱な市町村へ
支援効果が大きかった過疎地域自
立促進法に代わる新たな制度等々、
本町における行財政の将来課題に
大きく影響をもたらす新政策の中
身を研鑽することによって「飯南
町に相応しい将来」の実現に向か
って鋭意努力する議会を築きたく
存じます。

就中、議会の地位、議会の使命、
議員の職責の基本理念とされる住
民の立場に立って謙虚に耳を傾け
る姿勢を遵守しながら、行政との
協調は素より切磋琢磨し、町民の
皆様方からの付託に全知・全身を
もってお応えすることを誓い、あ
わせてこの一年が飯南町にとって
安寧な年でありますよう祈念し、
年頭の御挨拶いたします。

12月定例会は、12月8日から12月18日までの11日間の日程で開
きました。

12月定例会で可決された主な議案は次のとおりです

- 認 定** 平成二十年度飯南町各会計歳入歳出決算の
認定について一件
- 条例関係** 飯南町子牛価格安定対策基金条例の制定に
ついてなど五件
- 予 算** 平成二十一年度飯南町一般会計補正予算
(第七号)など四件
- 契約締結** 椎茸生産施設整備工事請負契約の締結に
ついてなど四件
- その他** 公の施設(憩いの郷衣掛)の指定管理者の
指定についてなど十三件
- 議員発議** 県の福祉医療費助成制度の定率負担を定額
負担に戻すことを求める意見書など三件

請 願

県の福祉医療費助成制度の定
率(応益)負担を廃止・撤回
し定額負担に戻すことを求め
る請願

(請願者)

島根県社会保障推進協議会
会 長 池 淵 栄 助
紹介議員 伊 藤 好 晴
(審査委員会)
総務厚生常任委員会
採 択

後期高齢者医療制度を廃止し
高齢者が安心できる医療制度
創設を求める請願

(請願者)

島根県社会保障推進協議会
会 長 池 淵 栄 助
紹介議員 伊 藤 好 晴
(審査委員会)
総務厚生常任委員会
採 択

陳 情

改正貸金業法の早期完全施行
等を求める陳情

(陳情者)

島根県弁護士会
会 長 大 野 敏 之
(審査委員会)
総務厚生常任委員会
採 択

平成21年度 一般会計補正予算は
財政調整基金積立金、太陽光発電事業及び全国瞬時警報システム整備事業など

1億1,646万円

各 会 計	補正予算	予算総額
一 般 会 計	11,646万円	824,775万円
特別会計	後期高齢者医療事業	15,549万円
	介護保険サービス事業	2,567万円
	病 院 事 業	133,329万円

